



水野一郎 Ichiro Mizuno

金沢工業大学 教授・顧問 金沢計画研究所 顧問

金沢計画研究所 URL : <http://kanazawakeikaku.com/>
Email : office@kanazawakeikaku.com
〒921-8043 金沢市西泉1-66-1スプリングポイント6F
TEL : 076-244-9222 FAX : 076-244-9219

■活動のビジョン

地域主義を主針としながら創造的な建築設計や地域計画を目指す。そのため地域が有する自然、社会、産業、文化、歴史、人材、まちなみ等の素材を考察した上で、現代の技術やデザインによる計画や設計をする。その結果、伝統と創造、自然と社会、個と全体といった対立や調和を見せながら、創造的な内容への到達することを目指す。

■自身が考える都市デザイン、まちづくり等の課題と解決策等

課題を探り、解決策を見出すには「対話の積み重ね」を重要な方針としている。対話の対象は、地域社会、自然、歴史風土、文化、人材、まちなみ等、多義に亘り、依頼者と私達とで納得いく分析と提案が生まれるまでの対話を積み重ねることを計画設計の基本とする。また、その市民参加や各分野専門家とのコラボレーションも成果を高めるために必要と捉えている。

■自身が関わった活動・作品・現場の概要

- 1 鳥越村宮宮の森住宅団地
(昭59年中部建築賞、建設大臣表彰)
不燃化が決まっていた公営住宅を、山村ゆえに木造で実現した。
- 2 金沢市民芸術村
(平成9年グッドデザイン大賞、平成11年建築学会作品選奨、平成16 公共建築賞)
繊維工場の倉庫群を市民のアートクラブ工房に再利用し、自由に使える空間とした。
- 3 木遊りん
(平成11年木造コンクール農水大臣賞、平成11年 いしかわ景観大賞)
地元の木材業者が木の文化を広めることを願った施設。
- 4 金沢工業大学東校地
(平成24年石川建築賞、平成25年 建築学会作品選集)
各棟単位を連結し、都市的環境をつくりあげた。
- 5 金沢駅・駅広場・駅周辺整備総合監修
長期に亘り、金沢駅・駅周辺のプロジェクトを監修し、新幹線開 通に備えた。



1 鳥越村宮宮の森住宅団地



2 金沢市民芸術村



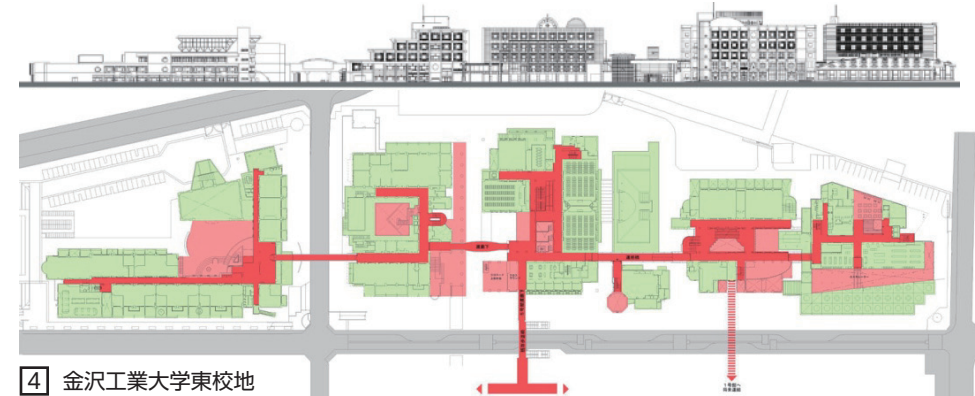
3 木遊りん

■主な経歴

- 1941(昭和16)年 東京生まれ
- 1964(昭和39)年 東京大学工学部建築学科卒
- 1966(昭和41)年 東京芸術大学大学院建築学専攻修了
- 1966(昭和41)年 (株)大谷研究室
- 1976(昭和51)年 金沢工業大学助教授 1979教授
- 1979(昭和54)年 金沢計画研究所顧問

■所属等

- 都市環境デザイン会議正会員
- (公)日本建築学会正会員
- (公)日本建築家協会名誉会員
- 都市計画審議会委員(高岡市)(野々市市)
- 景観審議会委員 (石川県)
- 文化財保護審議会委員 (石川県)
- 石川県デザインセンター理事



4 金沢工業大学東校地



5 金沢駅東ドーム 鼓門



5 金沢駅西広場

■おすすめ景観

金沢の三茶屋街

伝統的まちなみや重要伝統的建造物群は日本の重要な遺産と位置づけられている。それらの遺産は観光地化し多くの来訪者が訪れて、成果を披露しているが、その一方で「お土産店」「飲食店」のまちなみになってしまっていて、ファサードが見えない状態である。

金沢の三茶屋街では格子の立面を堅持し、物販、飲食は表に出てこないように自主協定を結んでいる。従ってまちなみは昔の姿そのままを継続している。

